

6年2組

○主題名 友を信じる

○教材名 ロレンゾの友達

○内容項目 B 友情・信頼

○学習のねらい

互いに信じ合い、相手の気持ちや立場を考え、自分にできることをしようとするのが友情を育むことに気づき、互いに信頼し、友情を深めようとする心情を育てる。

○ねらいにかかわる学級の様子と担任の願い

全体的に素直に行動できる学年である。しかし、6年生になり、他人の顔色や思いを伺う様子が見られる。本時の価値である「相手の気持ちに立つ」こと、「自分にできることをする」こと、これらが友情や信頼の深化へと繋がっていくことに気付かせたい。また、本教材の特性である3人の立場について、それぞれの児童の思いを受容できる空気や空間をつくりたい。

○本時の様子

本教材に登場する意見の違う3名の人物に寄り添いながら、多様な価値観を交流した。その後、主発問である「なぜ、樫の木の下で話し合ったことをロレンゾに伝えなかったのか。」について話し合い、「信頼」という発言が出た。最後は各児童が「真の友情」についての考えをノートいっぱいに書き込んでいた。